

## 新型コロナウイルス問題は研究会活動にも深刻な影響

## 最近の状況

NEWS LETTER第7号をお届けします。新型コロナウイルスの感染拡大は、世界中で大問題になっていますが、海外水ビジネス研究会のフォローアップ期間の活動にも深刻な影響をもたらしています。終息の見通しが立たない中、計画の見直しが必要になっています。

## 3月、4月のWG会合は延期に

海外水ビジネス研究会が計画していた3月19日の第4回ベトナムWGと4月16日の第4回規制改革WGは、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う感染防止対策のため、延期となりました。研究会の会議開催が、いわゆる「3つの密」の条件に当てはまるかどうかについては、微妙なところではありますが、全く該当しないと言い切ることは難しく、安全策として「延期」の対応をとることにしたものです。

フォローアップ期間の活動が軌道に乗ってきた状況にあっただけに、たいへん残念なことです。

## 今後の活動について

今後の対応については、3月30日（月）20時から臨時スカイプ会議を開き、3月25日に実施したアンケート調査の集計結果も参考にして検討しました。席上、「感染者の急増に鑑み、半年間9月末まで定例会は開催しない。」案、「毎月のスカイプ会議で、コロナウイルスの収束状況を検討して再開を決めればよい。」案が出ましたので、次回4月10日（金）のスカイプ会議で決定することにしました。当面の活動としては、水道公論のテーマ物とコラム海外水ビジネスの眼はできるだけ予定通り進めることを確認し、次回のスカイプ会議で更に議論を深めることになっています。



## アンケート集計結果

- 質問1** 4月16日（木）予定通り開催：YES 6人、主催者の指示に従う 3人、NO 4人  
**質問2** 定例会延期：YES 6人、主催者の指示に従う 3人、NO 4人  
**質問3** スカイプ会議に代替：OK 6人、ZOOMならOK 1人、NO 6人  
**質問4** スカイプ会議アクセス場所：自宅OK 6人、勤務先OK 5人、NO 2人

なお、13人からの返信のうち、9人は、小池知事の3月25日（水）緊急記者会見よりも前の返信、4人は会見後の返信でした。